



AUTUMN SEMINAR

2019.10.28~2019.10.29

主催

原子力規制人材育成事業（原子力規制庁）「大学等放射線施設による緊急モニタリングプラットフォーム構築のための教育研究プログラム」
（併催）長崎大学原子力災害対策戦略本部 原子力災害時中核人材研修

事務局

長崎大学原爆後障害医療研究所 放射線生物・防護学分野
〒852-8523 長崎市坂本1-12-4
TEL 095-819-7150 E-mail r-haya@nagasaki-u.ac.jp

原子力災害 緊急モニタリング AUTUMN SEMINAR

2019.10.28~2019.10.29

長崎大学歯学部・アイト-7°実験施設





開催概要

ねらい

緊急モニタリングと連動した適切な防護措置と原子力災害医療は、原子力災害対策の両輪と言えます。原子力災害医療の現場においても、正しい被ばく線量評価につながるモニタリングは必須スキルの一つです。このセミナーでは、原子力災害医療と緊急モニタリングの接点を学び、モニタリングを武器にこの両輪で活躍できる人材の育成を目指します。

研修生・講師陣

研修生	所属
本田 祥梧	名古屋大学大学院工学研究科
松江 俊樹	名古屋大学大学院工学研究科
ニシウラ シン スケ	名古屋大学工学部
今井 頌	名古屋大学大学院工学研究科
富田 誠之介	名古屋大学工学部

講師	所属	
山下 俊一	QST高度被ばく医療センター長・長崎大学学長特別補佐・福島県立医科大学副学長	
鈴木 啓司	放射線災害医療学 准教授	
松田 尚樹	長崎大学 原爆後障害医療 研究所	放射線生物・防護学 教授
山内 基弘		助教
福田 直子		アイソトープ診断治療学 技術専門職員
平良 文亨		国際ヒバクシャ医療センター 助教
宇佐 俊郎	長崎大学病院 国際保健医療福祉学 准教授	
高尾 和博	原子力規制庁	玄海原子力規制事務所 上席放射線防災専門官
渡邊 裕貴		放射線防護企画課
武田 沙江加		環境省 放射線健康管理担当参事官室



プログラム

2019年10月28日 (月)

時間	研修内容	講師	場所
8:45	集合、ガイダンス	事務局	アイト-プ°実験施設・セミナー室
9:10-9:50	日本の原子力災害医療制度	渡邊 裕貴 武田 沙江加	歯学部本館 3階講義室
9:50-10:30	原子力災害医療とは？	山下 俊一	
10:40-11:40	放射線の基礎	鈴木 啓司	
12:45-13:45	外部被ばく、内部被ばくと線量評価	松田 尚樹	アイト-プ°実験施設・セミナー室
13:55-16:35	基本モニタリングと緊急被ばくスクリーニング実習	山内 基弘	内部被ばく測定室
16:35-17:20	ホールボディカウンタ見学と内部被ばく線量評価実習	福田 直子	
18:00	情報交換会（自由参加）		長崎アザレア

2019年10月29日 (火)

時間	研修内容	講師	場所
9:00-9:50	放射線事故事例	平良 文亨	歯学部本館 3階講義室
9:50-10:40	病院外での医療対応	宇佐 俊郎	
11:00-12:00	原子力防災体制と緊急モニタリングセンターの機能	高尾 和博	アイト-プ°実験施設・セミナー室
12:40-16:30	病院での汚染への対応（自由見学）		歯学部本館 2階実習室

